

災害が起きたときの情報の取得方法

テレビ

市から発信する「避難情報」や「避難所の情報」などを見られます。

【利用方法】

NHK 総合にチャンネルを合わせ、デジタルテレビのリモコン「dボタン」を押してください。

岡山市メール配信サービス(岡山市防災メール)

避難情報・気象情報などを配信しています。日本語のほか12カ国語に対応しています。

【登録方法】

- ①QRコードから空メール送信
- ②返信された登録用メールの案内に従い配信希望の項目を返信



緊急速報メール(エリアメール)

対応する携帯電話やスマートフォンへ、特定エリアごとに直接、緊急地震速報や災害・避難情報などを一斉配信します。

ラジオ

停電時やインターネットからつながりにくい場合、最も情報を得やすいのがラジオです。

SNS

市公式 LINE ▶



市公式 X ▶



あなたを守る「もしもの備え」

災害はいつ起こるか分かりません。けれども未然に被害を防いだり、軽減したりすることは可能です。災害への備えを今一度確認しておきましょう。

家族との話し合い

自宅やその周辺、通勤・通学時の災害リスクをハザードマップなどで確認。災害の恐れが高まった際に、どう避難するかについて、事前に話し合っておきましょう。

家の中の安全確認

家具を固定し、出入り口や通路には物を置かないなど、日頃から家の中の安全対策を進めましょう。

非常持ち出し品

両手の自由が利くリュックサックや、できれば防水・難燃性の袋などに入れて、すぐに持ち出せる場所に置いておきましょう。

家庭内備蓄

災害発生から3日(できれば1週間)分を用意。各家庭の状況に合ったものを準備し、一人一人が災害への備えを万全にしましょう。



非常持ち出し品と家庭内備蓄

非常持ち出し品の例

- 日用品**
懐中電灯、電池、携帯ラジオ、下着類、ビニール袋、体温計、ティッシュ、洗面用具など
- 非常食・水**
缶詰やクラッカーなど、火を通さずに食べられるもの。水はペットボトル入りが便利
- 衛生用品**
マスク、除菌シート、生理用品、汚物用ビニール袋など
- 救急医薬品**
傷薬、ばんそうこう、解熱剤、かぜ薬、常備薬、お薬手帳(写し)など
- 貴重品**
多少の現金、健康保険証の写しなど。公衆電話を利用するための硬貨も
- その他**
ヘルメット、軍手、ライター、ナイフ、雨かっぱ、カイロなど

家庭内備蓄の例

- 食料品**
調理不要、簡易な調理のできるもの。缶詰、ドライフーズ、菓子類、レトルト食品など
- 燃料**
卓上コンロや固形燃料、予備のガスボンベなど
- 工具**
ロープ、バール、はさみ、のこぎりなど
- 水**
飲料水は大人1人当たり1日3リットルが目安。水の配給を受けるためのポリ容器など
- その他**
簡易トイレ、毛布、寝袋、ラップ、食器類、シート、筆記用具、マスク、トイレトーパーなど

こんな用意もしておきましょう

▶ 乳幼児のいる家庭

粉ミルク、ほ乳びん、離乳食、スプーン、おむつ、清浄綿、バスタオルまたはベビー毛布、ガーゼ、おんぶひもなど

▶ 妊婦のいる家庭

清浄綿、ガーゼ、骨盤ベルト、産褥ショーツ、洗浄器および新生児用品、かかりつけ医の診察券、親子手帳など

▶ 配慮が必要な人のいる家庭

着替え、おむつ、ティッシュ、障害者手帳、補助具の予備、常備薬、予備のメガネ、緊急時の連絡先表など

▶ ペットのいる家庭

ケージやリード、ペット用非常食、ペット用トイレシート、タグなど

あなたの暮らすエリアにどのような災害リスクがあるか ハザードマップであらかじめ確認を！



ハザードマップには、想定される災害の種類ごとに浸水範囲や浸水高(深さ)、避難場所などの必要な情報が記載されています。WEB版ハザードマップでは、現在いる位置の危険度や避難場所へのルートを調べられます。

岡山市WEB版ハザードマップの見方(洪水・土砂災害の場合)



岡山市WEB版
ハザードマップ



岡山市緊急告知ラジオのご案内



避難情報や地震、津波、弾道ミサイルなど市内全域に関する緊急情報を受信し、放送するラジオを販売しています。電源を切っても自動で起動して最大音量で放送します。なお FM79.0 MHzのレディオモモを受信できる環境が必要です。

一般価格9,000円 軽減価格2,000円

※軽減価格になる対象は「65歳以上のみの世帯」または「避難行動要支援者」

<申し込み先>各区総務・地域振興課

<問い合わせ先>危機管理室 ☎086-803-1082



地域で災害に備えましょう

自主防災組織

自主防災組織とは、町内会単位などで地域の皆さんがともに協力して、自主的な防災活動を行う組織です。平時は、災害に備えた地域の体制づくりに取り組み、いざ災害が起こった時には、住民が力を合わせて避難誘導や避難所の運営などを行います。日頃から地域の自主防災活動に積極的に参加しましょう。



防災について学びたい

防災マニュアルなどの冊子配布、DVDや防災グッズの貸し出し、講師派遣制度をご活用ください。



避難訓練や防災イベントをやりたい

自主防災組織助成金や備蓄食糧給付事業をご活用ください。



自主防災組織に関する問い合わせ・各種申請先

危機管理室 ☎086-803-1082

各区総務・地域振興課

北区☎086-803-1656 中区☎086-901-1602

東区☎086-944-5038 南区☎086-902-3502